

令和7年9月16日

好評開催!! 『先端自動化・ロボティクス研究会』

第2回実践講座開講

テーマ：新時代の社会イノベーションを起こす新技術を学ぶ!!

(一社) 信州産学みらい共創会では、今年6月に開催した『先端自動化・ロボティクス研究会』第1回実践講座が非常に好評でしたので、第2回を下記の内容で開催することとなりました。

開講の目的は、

- ・企業のロボット化を担当するエンジニアに実践的なリスキリング教育（人材育成）
- ・今後の人手不足を解消するための最新の自動化技術の情報提供（自動化推進）
- ・当共創会会員企業間及び大学、県研究機関の課題解決に向けた連携（産学官連携推進）です。

第2回目の講座は、第1回同様、長野県工業技術総合センターの共催と岡谷市の後援を頂き、今、注目されている『金属3Dプリンター装置』、『自動化装置』と『ドローン』について企画しました。詳細は、以下の通りです。大勢の方のご参加をお待ちしております。

1. 講座名：『先端自動化・ロボティクス研究会』第2回実践講座
2. 講師企業：①丸文通商株式会社（金属3Dプリンター、自動化・省人化装置、補助金活用）
②株式会社ASOLAB.（ドローン）
3. 参加対象：企業で自動化・ロボティクス化を推進する技術者及び生産部門の管理者の方
4. 講義内容：（1社当りの持ち時間1.5時間）
 - ・実践的な教育をするために、導入事例を中心に紹介する座学
 - ①新技術の紹介（金属3Dプリンター、自動化・省人化装置、ドローン）
 - ②導入事例
 - ③導入効果（生産性向上、省人化、品質向上、作業環境改善など）
 - ④導入コスト
 - ・金属3Dプリンター：造形品の展示説明
 - ・ドローン：実機による試験飛行（会場研修室内）
5. 受講料：無料
6. 開催場所：テクノプラザおかや（岡谷市本町1丁目1番1号）（TEL：0266-21-7000）
7. 開催日時：令和7年10月29日（水）13:15～16:30（受付開始：12:45～）
8. 定員：40名（定員になり次第締め切らせていただきます。）
9. 申込方法：下記URL、またはQRコードより専用フォームからお申込みください。

<https://forms.gle/sZq41jGuWC1tzDyx9>

10. 締め切り：10月24日（金）

QRコードはこちら →



<主催・お問合せ> 一般社団法人 信州産学みらい共創会（担当：浅川、一條）

TEL：026-269-5384 / FAX：026-269-5731 / Email：info@kyosokai.or.jp

<共催> 長野県工業技術総合センター <後援> 岡谷市

講座内容

丸文通商株式会社

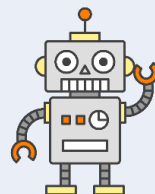
- ・ 講師： ・ 大陽日酸株式会社 イノベーション営業部 部長 浅井 潤一郎 様
・ 大陽日酸株式会社 AMソリューション課 担当課長 平田 卓郎 様
・ 丸文通商株式会社 SI 推進課 スペシャリスト 辻野 英行 様
・ 株式会社 I S T コンサルティング コンサルティング事業部 副部長 土屋 勇太郎 様

・ 講義内容（導入事例紹介）

- ① 金属3Dプリンター事業・取り組みについて（大陽日酸）
 - ・ 微細部品から大型部品まで造形できる製品技術
 - ・ 導入事例ならびに導入効果
 - ・ AI 技術を活用したCAMソフト使用事例
- ② SI 事業（自動化・省人化装置）について（丸文通商）
 - ・ 自動化装置の構想事例（動的・静的）
 - ・ 自動化装置の導入事例
- ③ 最近の補助金の動向について（I S T コンサルティング）
 - ・ 活用したい補助金
 - ・ 補助金活用のポイント

丸文通商株式会社HP

<https://www.marubun-tsusyo.co.jp/>



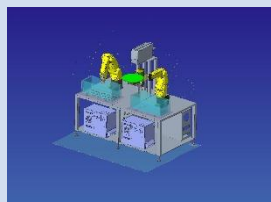
・ 展示品

大陽日酸 金属3Dプリンター造形サンプル展示



・ 動画説明

丸文通商 自動化・省人化装置 導入事例



「ロボット搭載ワーク供給排出装置」

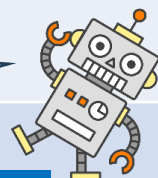
株式会社ASOLAB.

- ・ 講師： ・ 株式会社フォト・オフィスオーツ テクニカルマネージャー 滝澤 大輝 様
・ 株式会社ASOLAB. ドローンインストラクター 逸見 勇貴 様
・ 株式会社ASOLAB. デジタルクリエイション 茂庭 遼太郎 様
・ 株式会社ASOLAB. マーケティング・セールス 柄澤 朋依希 様

・ 講義内容（導入事例紹介）

- ① ドローン技術の多方面への活用（測量、点検、防災、輸送など、コスト削減や効率化を果たしているドローンの役割）
- ② 最前線の実例を通じた現場でのリアルな活用例
- ③ 点群や画像処理を駆使した三次元データ活用法

株式会社ASOLAB.HP
<https://asolab.co.jp/>



・ デモンストレーション（実機による試験飛行）

「DJI MATRICE 4E」



スマート3D キャプチャーに対応しており、送信機でラフモデルをキャプチャー・作成することができます。
また、捜索・救助活動中や日常飛行中に、車両、船舶、被写体を検出することができます。

「MATRICE 400」



最大59 分の前方飛行が可能。
また、回転式LiDAR、高精度ミリ波レーダー、フルカラー低照度魚眼ビジョンセンサを統合し、暗闇の中でも高電圧電力線や枝のような細い障害物も検知します。